

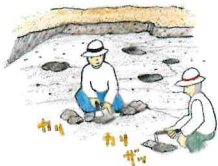
朝来市埋蔵文化財センターの業務

朝来市は約1600箇所もの遺跡(埋蔵文化財)がある町です。また、史跡茶すり山古墳や池田古墳・城ノ山古墳、船宮古墳など、但馬を代表する王墓が集中しているところでもあります。

朝来市埋蔵文化財センターでは埋蔵文化財を適切に管理するとともに、調査研究をすすめ、その成果を一般に公開していきます。

また、土器づくりや勾玉づくりなどの体験教室など、埋蔵文化財を身近に感じていただける企画を用意しています。

皆様のご来館を心からお待ちしております。



調査

市内の遺跡を保護するため、詳細に調査を行います。



整理

出土した遺物を洗浄・復元し、詳細な記録をとります。



展示・公開

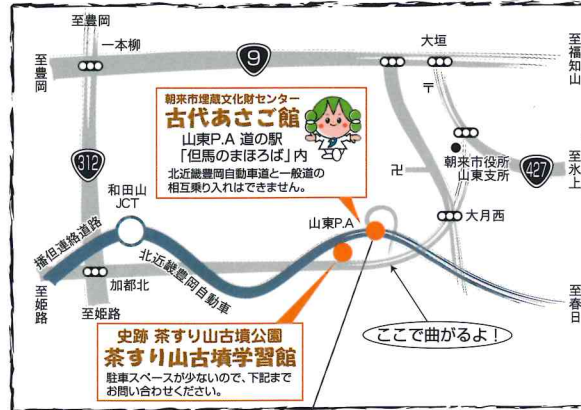
調査した情報や遺物を市民に公開します。



収蔵

適切な温湿度管理のもとに保管収蔵し、未来へつなぎます。

- 開館時間** 午前9時～午後5時まで  
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 月曜日(祝日の場合を除く)・  
祝日の翌日(土曜日、日曜日の場合は除く)  
12月28日～1月4日・その他臨時休館あり
- 入館料** 無料(企画展示・特別展示は有料の場合あり)
- 駐車場** バス1台、自動車21台

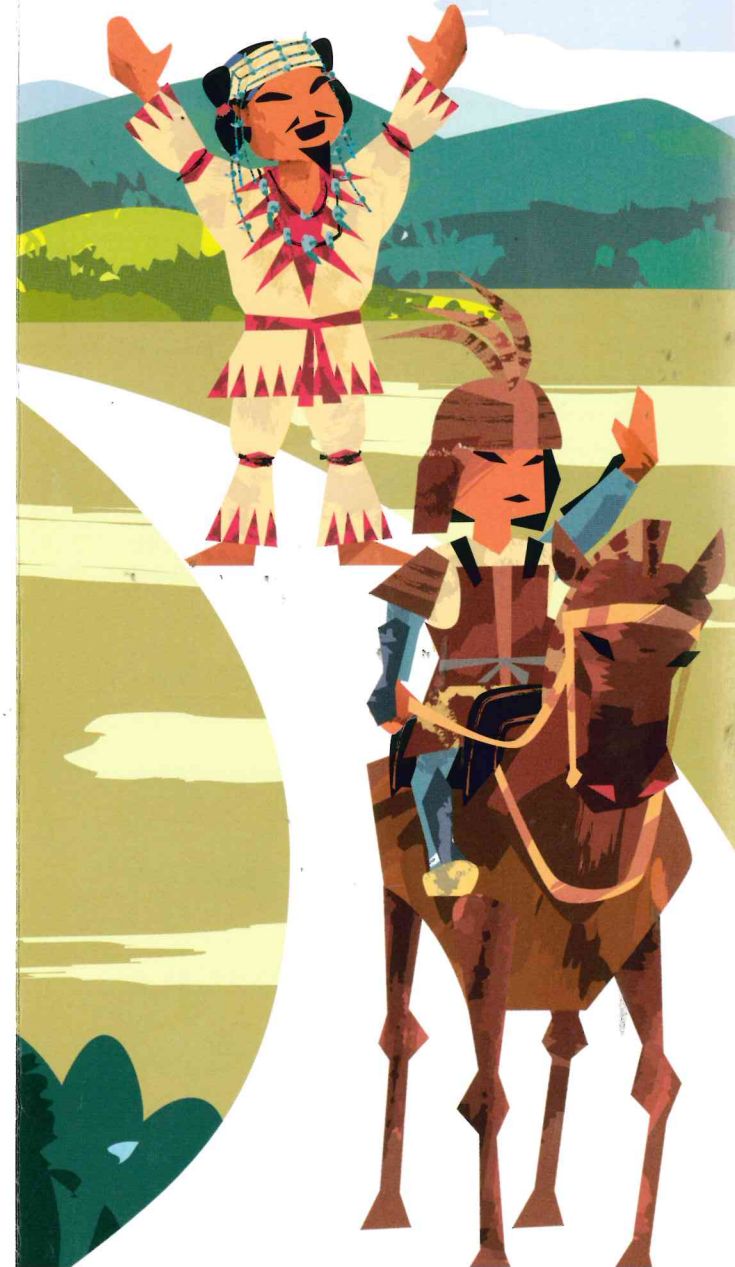


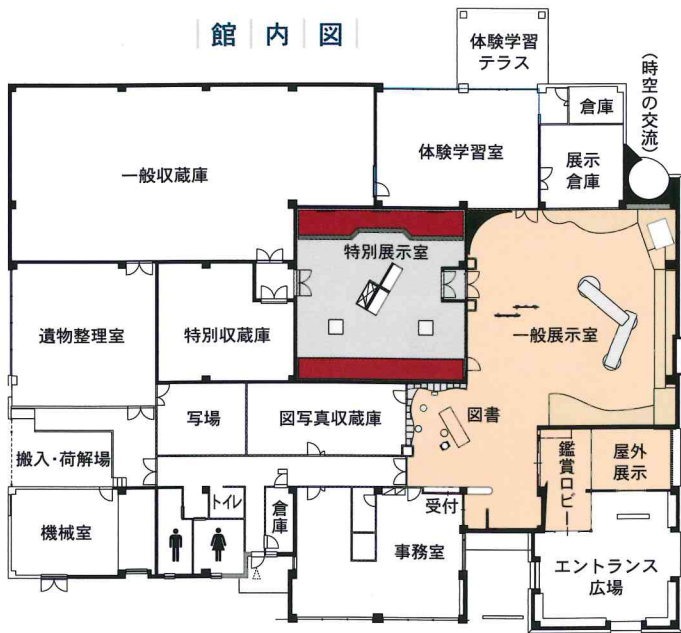
ASAGO ARCHAEOLOGY CENTER  
朝来市埋蔵文化財センター  
古代あさご館

〒669-5153兵庫県朝来市山東町大月91番地2  
TEL079-670-7330 FAX079-670-7333  
<http://www.city.asago.hyogo.jp/>

ASAGO ARCHAEOLOGY CENTER  
朝来市埋蔵文化財センター

古代あさご館





**特別収蔵庫・一般収蔵庫**

朝来市内から出土した遺物を、適正な温湿度管理のもとに収蔵管理します。

**一般展示室**

弥生時代に使われた土器や石器などの展示から、古代のくらし振りを示します。また、たたかいが恒常化したことによりムラをまとめるリーダーが出現したことや、まつりの形の変遷から但馬の王が誕生するまでの過程をたどります。

**特別展示室**

朝来市域に存在する大型古墳から出土した遺物を中心に展示し、但馬の王の変遷をたどります。

**遺物整理室**

発掘調査で出土した遺物を洗浄・記録し、使用されていた当時の状態に復元します。

**写場・写真収蔵庫**

整理した遺物を図面や写真等に正確に記録し、後世に伝えるため適切に管理します。

**体験学習**

古代あさご館では、さまざまな体験教室を行っています。また、その一部はキットのみの販売（通販）も受け付けています。

くわしくは当館ホームページで！



出来上がりが楽しみだね！



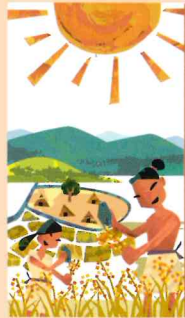
ペーパークラフト



勾玉・勾玉ストラップ作り



土器作り



大昔のくらし

今から二千年も昔のこと。弥生時代の人々は、ムラを中心に田畑をつくって生活していました。



さまざまな形の土器



稲の穂摘み具（石庖丁）



たたかいの時代

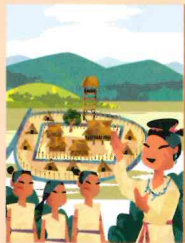
人々は、土地や貯えた食べ物をめぐって争いました。この争いは、権力をめぐる戦いへと発展しました。



たたかいの道具（環状石斧）



石鏃



ムラのリーダー

ムラを守るため、意見をまとめる人が現れました。



まつりの始まり

人々は、ムラの発展や安全を神に祈りました。まつりの道具のひとつとして銅鐸というカネが使われました。



時代のうつりかわり

ムラがクニとしてまとまると、銅鐸も聞くものから見るものへと変化し、やがて銅鐸を使ったまつりは終りを迎えました。銅鐸は埋められたり壊されたりして、弥生時代のまつりも終りを告げたのです。

但馬王の誕生

三世紀後半、大和では地方の指導者よりも優位に立つ「大王」が誕生しました。但馬の指導者は、大和の大王と手を結び、力をつけ、但馬王となりました。当時はまつりや儀式で地域を支配しました。



三角縁神獣鏡（城ノ山古墳）



城ノ山古墳

武装した但馬王

但馬王は、大和の王との関係を強めながら力を伸ばしていきました。もはや、まつりや儀式によって地域を治めるだけでなく、強大な武力で但馬地域を治めたのです。



茶すり山古墳



池田古墳

但馬王の衰退

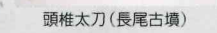
大和の王は、但馬王の権力を弱めるため、その支配下の豪族に直接のつながりを持ちだしました。豪族たちは、大和の王から与えられた武器や甲冑を身にまとい、権力を誇示しました。



小丸山古墳



金銅装馬具（春日古墳）



頭椎太刀（長尾古墳）

古墳時代から律令国家へ

わが国に仏教が伝わると、大和の豪族にならって但馬の豪族たちも寺院を築きました。やがて、大和から但馬を管理する人が派遣され、大和朝廷の直接の地方支配が始まるとともに、古墳時代も終わりを迎えたのです。



軒丸瓦（釣坂遺跡）



軒丸瓦（法興寺跡）